

深・魅力通信

幼小中をつなぐ袋井あやぐも学園カリキュラム検討委員会

5月27日、教科外カリキュラムを検討し、幼小中のつながりをさらに深めていくために、袋井中学校で袋井あやぐも学園カリキュラム検討委員会が開かれました。会には、各園・各校の部長や主任、教頭先生が参加しました。会では、袋井あやぐも学園幼小中一貫教育協議会会長の小澤一則袋井中学校長が、本年度から動き出す袋井あやぐも学園の幼小中一貫教育について、書記兼推進委員の北浦崇袋井中学校主幹がカリキュラム検討委員会の目的と会の流れを説明しました。参加者は、その話をオンラインで試聴しました。



本年度は、袋井市教育委員会の全面協力の下、情報機器をフルに活かしてオンライン講演会も予定しています。次号では、教科外カリキュラムの「学びづくり」「体づくり」「心づくり」「生き方」「特別支援」、そして教科カリキュラムの「授業づくり」の6部会で行われた話合いの様子を紹介します。